

PLAYTECH

PE13 Antlia Talk Box

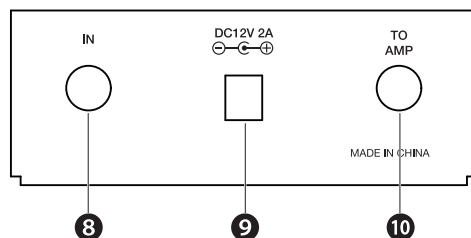
取扱説明書 Ver. 1.0

安全に関する注意事項

- ・ 本製品は、楽器用のエフェクターとして開発されています。それ以外の用途や、規定外の使用条件下での使用は、予期せぬ事故を引き起こすおそれがあります。
- ・ 本機への液体のこぼれ、異物の侵入、雨や高い湿気への接触、落下の衝撃などは、正常な動作に支障をきたすおそれがあります。
- ・ 清掃の際は乾いた清潔な布で拭いてください。シンナー、洗浄液などの液体のクリーナーは使用しないでください。また、濡れた手で操作を行わないでください。
- ・ メンテナンスパネルを開けないでください。また、マニュアルに記載されていない独自の調整や改造は行わないでください。故障の原因となるだけでなく、感電やけがにつながるおそれがあります。なお、改造によって生じた損害は、いかなる場合も保証の対象外となります。

使用方法

- ① 付属のホースの片方の端を本製品の接続口①に差し込みます。ホースのもう一方の端がボーカル用マイクのグリルの数センチ前にくるように、付属の面ファスナーを使ってホースをマイクスタンドに固定します。
- ② フォンケーブルを使用して、楽器を入力端子⑧に接続します。
- ③ ギターアンプを TO AMP 端子⑩にフォンケーブルで接続することで、Talk Box を介さないアンプ本来のサウンドと切り替えて使用できます。
- ④ 付属のACアダプターのプラグを12V端子⑨に接続し、アダプターをコンセントに差し込みます。POWER LED⑥が点灯します。
- ⑤ TO AMP LED⑦が点灯している場合、本製品をスルーして入力信号は「トゥルーバイパス」回路を通じて接続されたアンプに送られます。
- ⑥ 本製品を有効にするには、フットスイッチ⑤を押します。TO AMP LED⑦が消灯し、本製品内部の振動膜が音波を発生させ、それがホースを通じて伝わります。ホースの先端を口にくわえ、口の動きにより出力音を変化させます。変化した音はボーカル用マイクで拾います。



仕様

最大入力レベル	+9.5 dBu
入力インピーダンス	1 MΩ
動作電圧	12 V、2 A、センタープラス
出力	8 W
外形寸法(幅 × 高さ × 奥行)	136 × 62 × 191 mm
質量	1.7 kg

各部の名称と機能

- ① ホース接続口
- ② DRIVE: 入力ゲインを設定するコントロール
- ③ TONE: トーンを調整するコントロール
- ④ OUTPUT: トークボックスの音量調整コントロール
- ⑤ フットスイッチ: 本製品の機能をオン/オフするためのスイッチ
- ⑥ POWER: 電源インジケータLED。本製品に電源が供給されると点灯します
- ⑦ TO AMP LED: LED点灯時、入力信号は直接アンプに送られています
- ⑧ INPUT: フォン端子。楽器を接続する入力端子
- ⑨ 12 V: 付属の電源アダプターを接続する電源端子
- ⑩ TO AMP: フォン端子。アンプへ接続する出力端子

